

豊かな島なのに、暮らしが苦しい

未来の前に、いまを見る

その疑問から、
未来の話を
始めたいんです。

沖縄は人気なのに、
どうして暮らしは
苦しいの？



にぎわいの向こう側

空港には人があふれ、
ホテルや観光地にはにぎわっている。



それでも、レジ前で
ひとつ商品を棚へ戻す人がある。

毎日の暮らしを
応援！



にぎわいの向こうに、暮らしの苦しさ。

1/3

第11話

沖縄が抱える、3つの課題

数字の問題に見えて、毎日の暮らしの問題です。

県民所得



県民所得は**全国最下位**。

稼ぐ力



稼ぐ力も**全国最下位**。

未来への投資

道路の整備

港湾整備

公共交通の充実

上下水道の整備

デジタル基盤の強化

未来への投資は減り続けている。

働いても、物価の上昇に追いつかない。



売上が増えても、仕入れや燃料が高くて利益が残らない。



数字の問題に見えて、これは毎日の**買い物**、**給料**、**子育て**、**老後**の問題です。

未来の話の前に、いまの苦しさを見ないといけないんだね。



暮らしの**苦しさ**が、**未来の余裕**を奪っている。

2/3

第11話

未来の前に、今日を守る

「いま」と「未来」を、一本の線でつなぐ。

今日を不安に思う人を
置き去りにした未来は、
未来とは呼べません。

未来の話なら、
明るい絵だけを見せた方が
よくない？



① まず暮らしを守る



物価高や生活不安から県民を守り、
安心して暮らせる毎日を支える。

② 次に稼ぐ土台をつくる

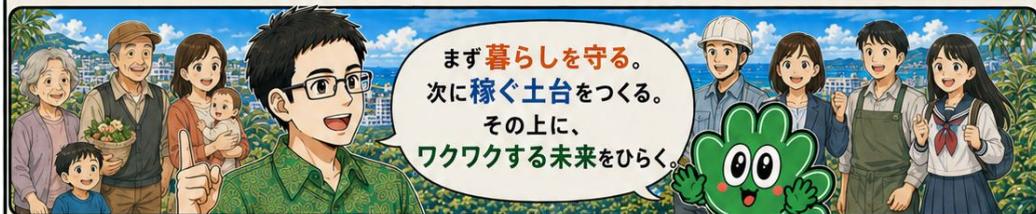


産業の力を育て、雇用を生み、
沖縄全体の稼ぐ力を高める。

③ その上にワクワクする未来をひらく



子どもたちの夢や挑戦を応援し、
誰もが希望を持てる未来をつくる。



後半の物語は、『いま』と「未来」を
一本の線でつなぐところから始まります。

守ることが、前へ進むはじまり。

次回

第12話

暮らしと命を、まもる

今の不安から県民を守り、未来の土台をつくる。

3/3

暮らしと命を、まもる

今の不安から県民を守り、未来の土台をつくる。

物価高、健康、
災害、平和と安全。
まずは今の暮らしを、
しっかり守ります。



① 物価高



クーポンなどの**給付**で、
苦しい家計を支える。

② 命と健康



医療・介護・福祉をつなぎ、
健康長寿を取り戻す。

③ 災害への備え



災害に強いインフラと備えて、
命を守る。

④ 平和と安全



日々の**安心**を守り、
基地負担の軽減も進める。

★**守ることが、前へ進む土台。**★

1/3

第12話

今の暮らしを、しっかり支える

物価高にも、命と健康にも、すぐ届く支えを。

物価高に苦しみ
世帯へ、クーポンなどの
積極的な給付を
進めます。

今日の
暮らしを、
まず守るん
だね！

値上がりが
続いている…
お米 +24%
食用油 +22%
たまご +18%
キャベツ +15%
※当社比(前年比)

家計の負担を軽くし、
安心して毎日を送れるようにする。

中小企業の賃上げも後押しし、
働く人の手取りを支える。

命と健康を、しっかり支える

医療・介護・福祉の
連携を進め、最先端の
技術も活用しながら、
沖縄の健康長寿を
取り戻します。

地域でつながる
支え合いの医療

命と健康を
守ることも、
大事な約束
だね！

予防

健診で
自分の未来を
守ろう！

生活習慣病の予防や健診の充実で、
病気になるにくい体づくりを。

早期発見

早期発見が
未来を守る！

がん検診や先進医療の活用で、
早期発見・早期治療につなげる。

離島医療

離島やへき地でも安心できるよう、
遠隔医療や巡回医療を強化する。

支える力が、暮らしの安心になる。

2/3

第12話

未来イメージ

災害にも、平和と安全にも備える

暮らしを守る土台を強くし、次の一歩へつなぐ。

自然災害の
リスクに備え、
災害に強いインフラと
地域の備えを進めます。

備えあれば
憂いなし。
みんなで
命を守る！



避難



避難所の充実や避難訓練の強化で、
迅速・安全に避難できる体制をつくる。



備蓄



飲料水・食料・医薬品などを備え、
いざという時に備える。



ライフライン



電力・水道・通信の**強靱化**を進め、
早期復旧できる仕組みをつくる。

県民の命と日常を守るため、
**平和と安全、そして
基地負担の軽減**も
前に進めます。



平和の推進



平和の大切さを次世代に伝え、
沖縄から**世界の平和**に貢献する。



安全・安心の確保



地域の防犯力を高め、誰もが
安心して暮らせる地域社会をつくる。



基地負担の軽減



危険性の除去や土地の返還を進め、
基地負担の軽減を着実に進める。

危険の除去と
暮らしの安心を両立し、
未来へつなぐ。



守ることが、
次の挑戦に
つながるんだね！

**守る力が、
前へ進む土台。**

次回

約束① 手取りを、2倍にふやす

第13話

働いた分が、暮らしに返る島へ

3/3

第13話

公約をもとにした未来イメージ

約束① 手取りを、2倍にふやす

働いた分が、暮らしに返る島へ

1つ目の約束は、
『手取りを、
2倍にふやす』。



そのための大きな目安として、

一人当たり県民所得231.5万円を、500万円の水準へ引き上げる。

現在の一人当たり県民所得

231.5万円



目指す水準

500万円水準へ

県民所得って、
そのまま
一人ひとりの
給料なの？



同じでは
ありません。
県経済全体の
豊かさを示す
目安です。



目標は、
給料を増やし、
負担を減らし、
手元に残る
お金を増やす
ことです。



数字の目的は、暮らしのゆとり。



家計に
ゆとり



子育て・教育に
しっかり投資



安心できる
医療・福祉



夢や挑戦が
できる島へ



1/5

なぜ今、手取りが苦しい？

物価が上がり、
毎日の暮らしが
重くなっています。

毎日のお買い物
応援！

とうふ 198円 (税別)
たまご 268円 (税別)
牛乳 268円 (税別)

働いても、
前より手元
にお金が残りにくい…。

売上が増えても、
仕入れや燃料が高くて
利益が残らない。

地元の食材を
使っています

がんばっても
厳しい状況…

仕入れ価格 ↑
燃料費 ↑
光熱費 ↑
人件費 ↑

稼いでも、
出ていくお金が
多いんだね？

だから必要なのは、
「稼ぐ力」を高めることと、
社会保険料や教育費などの負担を軽くし、
手元に残るお金を増やすことです。

課題は、給料だけでなく負担の重さ。

2/5

既存産業と先端技術を、稼ぐ力へ

観光、建設、農林水産業、医療、福祉。
沖縄を支える仕事の価値を、もっと高める。

観光



高付加価値の観光で、
地域の魅力を世界へ。

建設



生産性向上と人材育成で、
強く持続可能な業界へ。

農林水産業



スマート技術とブランドで、
高収益な一次産業へ。

医療・福祉



人材確保とIT活用で、
質の高いケアを未来へ。

中小企業のDX・AI導入を支え、
同じ時間でも、より高い付加価値を
生み出せるようにします。

新5K × OIST × スタートアップ

新5K



稼ぐ観光へ



創業やヘルスケア
産業の創出



再エネ・脱炭素で
成長する島へ



海の恵みを守り、
観光産業に



起業が当たり前の
挑戦する島へ

OIST



世界トップ研究で、
イノベーションの拠点に。

スタートアップ



未来の産業を生み出し、
雇用と投資を呼び込む。

新5K、OIST、スタートアップ、民間投資。新しい仕事と産業も育てる。



新しい産業が、
働く人のチャンスを
広げるんだね！

技術は人を置き去りにするためではなく、
働く人がより稼ぎ、休み、
挑戦できるように使います。

稼ぐ力を高めることが、給料アップの土台。

3/5

お金と時間が、暮らしに戻る

賃上げが進み、
社会保険料や教育費の
負担が軽くなる。



社会保険料
の負担軽減

教育費の
負担軽減

定時定速の公共交通や、
分かりやすい乗り継ぎで、
渋滞に奪われる時間も減っていく。

乗り継ぎ
カンタン！



- ✓ 時刻が分かりやすい
- ✓ 遅れにくい
- ✓ 移動がスムーズ

給料だけじゃない。
家族と食卓を囲む
時間も増えた。



手取りって、
お金だけでなく、
時間のゆとりも
大事なんだね！

経済成長を、
数字の上だけで終わらせない。
働いた分が、給料と暮らしに戻る
沖縄へ。

お金と時間のゆとりが、
暮らしを変える。



4/5

働いた分が、暮らしに返る島へ

手取りを増やすとは、
経済を大きくすることと、
暮らしの負担を軽くすることを
両方進めることです。

未来の話が、
毎日の生活に
つながってきたね！

働いた分が、給料と暮らしに
しっかり返る。
そんな**沖縄**を目指します。



手取りを2倍にふやすと、未来はもっと良くなる！

給料アップ



頑張りが収入に
しっかりつながる！

負担軽減



税や社会保障の負担が
軽くなって安心！

時間のゆとり



ムダな仕事を減らして、
家族や自分の時間が増える！

挑戦できる未来



夢や新しいチャレンジに
一歩踏み出せる！

働いた分が、暮らしに返る。
それが、みんなでつくる**希望の沖縄**です。



一緒に、
未来をつくって
いこう！

次回

第14話

子育て支援を、2倍にふやす
夢を家計だけで決めない。

5/5

第14話

公約をもとにした未来イメージ

約束② 子育て支援を、2倍にふやす

夢を家計だけで決めない

2つ目の約束は、
『子育て支援を、
2倍にふやす』。



沖縄のこどもたちの未来のために、予算を大きくふやします。

県こども未来部の予算

552億円



1期4年で

1000億円以上へ



妊娠、出産、
保育、学校、
放課後まで、
切れ目なく
支えます。

保育料、教育費、
給食費の無償化を
進め、家計に残る
お金を増やす。



妊娠・出産



安心して子どもを
産み育てられる支援を
充実します。

保育



待機児童ゼロを目指し、
保育の質と環境を
さらに高めます。

学校



学びに集中できる
環境づくりと、教育費の
負担を軽減します。

放課後



放課後の居場所や
体験の機会を広げ、
健やかな成長を支えます。

数字の目的は、こどもと家族の安心。

1/5

制度だけでなく、支える人を守る

子どもを支える現場が、続けられるように。

保育士

預ける
場所があっても、
働く人が
足りません。

先生

子どもと
向き合いたくても、
仕事が多すぎる。

保育士の処遇と
配置を改善し、
教員の負担を
減らします。

支える人が
続けられないと、
子どもたちも
困るんだね。



家でも学校でもない『第三の居場所』、
ひとり親家庭、障がい児家庭への支援も続ける。

第三の居場所

放課後などに安心して過ごせる
場所を増やし、学びや体験、
つながりを支えます。

ひとり親家庭

経済的支援や相談体制を強化し、
安心して子育てと生活を
両立できるようにします。

障がい児家庭

一人ひとりの特性に合わせた支援と、
家族の負担軽減を図り、
共に育ち合える社会をめざします。

制度を作って終わりではなく、
現場で支える人が続けられる環境を
つくります。



子どもを支える人を、支える。

2/5

家でも学校でもない、安心の居場所

放課後の時間も、こどもの育ちを支える。

放課後に
安心して
過ごせる場所
がある。

遊び、学び、
体験、相談が
できる。

ひとりで
抱え込まなくて
いいんですね。

一人ひとりに
合わせた支援で、
安心を広げる。



見守り

安心して
過ごせるように、
やさしく見守ります。



相談

こどもも親も、
気軽に相談できる
環境をつくれます。



体験

学びや遊びの体験で、
こどもの可能性を
広げます。

第三の居場所を広げ、
こどもも親も孤立しない
仕組みをつくれます。

子どもも親も、
ほっとできるね！

孤立させない支援が、未来を支える。

3/5

島や家計を理由に、学びを諦めない

住む場所が違って、夢の入口をひらく。

高校のない
小規模離島から
進学する15歳には、
安心して暮らせる
学生寮を。



安心して学べる
住まいを支える。



学ぶ意欲には、
返済不要の給付型奨学金を。

給付型
奨学金



県内に薬学部を設置し、
医療を支える人材を育てる。



ママ、
これを習って
みたい。

うん。
やって
みよう。



住む場所や家計を理由に、
こどもの夢を諦めなくていい島へ。



学びたい気持ちを、止めない。

4/5

夢を家計だけで決めない

子どもも親も、安心して前へ進める島へ。

子育て支援を
2倍にふやすとは、
こどもと家族の不安を減らし、
挑戦できる毎日を
増やすことです。

子どもの夢も、
親の安心も、
どちらも大事だね！



子育て支援を2倍にふやすことで、広がる未来

① 切れ目ない支援



妊娠・出産から保育・学校・放課後まで、切れ目なく支え、すべての子どもの成長を応援します。

② 現場を守る



保育士や先生の待遇改善や人材確保を進め、安心して働ける環境づくりを進めます。

③ 学びを支える



奨学金の充実や離島の学生支援で、学びたい気持ちを応援し、未来の可能性を広げます。

④ 挑戦できる未来



文化・スポーツ・科学など、夢や興味にチャレンジできる機会を増やし、未来のリーダーを育てます。

夢を、家計だけであきらめない沖縄へ。

こどもも親も、安心して暮らし、挑戦できる島を、みんなでつくります。

次回

第15話

観光消費を、2倍にふやす
世界が来て、県民に還る島へ

5/5

第15話

公約をもとにした未来イメージ

約束③ 観光消費を、2倍にふやす

世界が来て、県民に還る島へ

3つ目の約束は、
『観光消費を、
2倍にふやす』



観光の力で、にぎわいと豊かさが県内に広がる未来を目指します。

沖縄県の観光収入
1兆747億円



2兆円へ



観光客を増やす
だけでなく、
一人ひとりが
満足し、価値ある
体験を持ち帰る
観光へ。

観光の価値を高めて、
消費を広げることが
県民の豊かさにつ
ながるんだね！



長く滞在



連泊したくなる
旅の魅力を高めます。

体験を深める



文化や自然を深く
味わう体験を
増やします。

リピーター



『また来たい』に
つながる満足を
育てます。

客単価アップ



食や買い物の魅力で
消費を広げます。

数字の目的は、県民の豊かさ。

1/5

量だけでなく、質を高める

『また来たい』が、県内で使うお金を増やす。

一人ひとりが、
深く楽しめる
旅へ。

長く滞在し、
満足度を
高めます。



文化

文化や工芸を、
旅の魅力として磨きます。



食

地元の**食**を楽しむ時間が、
消費を広げます。



自然・体験

自然や体験を通じて、
滞在の満足度を高めます。

『また来たい』が、消費を育てる。

2/5

第15話

公約をもとにした未来イメージ

観光を、地域の仕事につなぐ

観光の利益が、県内に広がる仕組みへ。

観光のお金が、地域を回る。

仕事と所得が、県内に広がる。



ホテルだけで終わらず、
地元の食、工芸、
交通、商店街へと
つなげます。

観光の利益が、
地域に残るんだね！



地元の食



県産食材や飲食店への
波及を広げます。

工芸・文化



やちむんや
伝統文化の価値を
高めます。

商店街



まち歩きや買い物で、
地域のにぎわいを
つくります。

交通・体験



移動や体験も、
地域の仕事に
つなげます。



観光の成長を、
県民の所得アップに
つなげることが
大切です。



地域みんなが
元気になる
観光だね！

観光の利益が、地域に残る。

3/5

世界とつなぐ、沖縄の玄関口

海外とつながる
空の便を
強くする。

観光消費を高め、もっと豊かに。

『来たい』を
『来られる』に
変える。

世界から沖縄へ、
観光消費を高める
4つの方向性を
進めます！

観光消費を高める4つの方向性

1

海外航空路線



アジアに加え、欧米を含む
直行便を誘致する。
沖縄へ来やすい空の便を広げます。



2

MICE (国際会議・展示会・企業イベント)



国際会議・展示会・企業イベントを呼び込み、
平日需要と高付加価値の滞在を育てます。



3

リゾートウェディング



人生の特別な時間を沖縄で過ごしてもらい、
宿泊・食・写真などの消費にもつなげます。



4

クルーズ



港からまちへ人の流れをつなぎ、
寄港を地域のにぎわいへ変えていきます。



4つの方向性を相互に高め合い、観光消費を強化していきます。



来やすさの拡大
直行便の拡大で
来訪機会を増やす。



高付加価値の創出
人材育成と施入体備で
質の高い体験を提供。



長期滞在の促進
コンテンツとサービスで
広域周遊と滞在を促進。



地域連携の強化
地域連携で経済効果を
県内全体に拡大する。

観光消費を高め、沖縄の未来を豊かに。

4/5

第15話

公約をもとにした未来イメージ

世界が来て、県民に還る

観光が伸びれば、暮らしも前へ。

観光消費を
2倍にふやすとは、
県民の所得を増やし、
地域を元気にする
ことです。

世界が来て、
県民に還る
んだね！



観光消費を2倍にふやすことで、広がる未来

① 質を高める



深く楽しみ、長く
滞在する観光へ。

② 地域につなぐ



観光の利益を、
地元の仕事と所得へ。

③ 世界につなぐ



直行便やMICEで、
選ばれる沖縄へ。

④ 県民に還す



にぎわいと豊かさを、
暮らしに返す。

観光の成長を、県民の豊かさにつなぐ沖縄へ。

次回

第16話

沖縄を、前に。

暮らしを守り、未来を動かす。

5/5

第16話

まもる・つなぐ・ひらく 沖縄の未来へ

足元の暮らしを守り、その先の未来をひらく。

20年前、
沖縄のために働きたい。
そう思って、私は
行政の道に入りました。

現場で学び、
県や国の仕事に
向き合ってきた。

その中で見てきたのは、
暮らしの不安と、
沖縄の大きな可能性。

だから今、伝えたい。
まず今を守り、
その上で未来を
前に進めることを。

原点は、沖縄をもっと良くしたいという思い。

1/6

第16話

まず、暮らしと命を『まもる』

今困っている人を支え、将来の不安にも備える。

未来の前に、
まず今の暮らしを守る。



物価高

クーポンなどによる
給付で、暮らしを
下支えする。



健康

医療・介護・福祉を
つなぎ、健康長寿を
取り戻す。



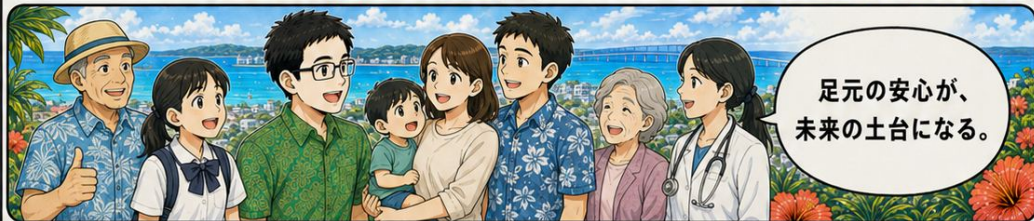
災害

防災・減災を強め、
いざという時に
命を守る。



平和と安全

基地問題に向き合い、
危険性除去と
返還・跡地利用を
進める。



足元の安心が、
未来の土台になる。

安心があるから、次の一歩が踏み出せる。

2/6

第16話

県民の声を、県政へ『つなぐ』

聞くことを、一時の活動で終わらず、仕組みにする。

2月に副市長を
退任してから、
8月まで
41市町村を
自分の足で回った。



現場で聞いた声を、
県政のど真ん中に
届けたい。



宮古知事室

離島の声を、
もっと近くで聞く。



八重山知事室

島のニーズを、
常に県政へつなぐ。

聞くことを、
仕組みに変える。



声を集め、沖縄の力を一つに。

3/6

第16話

可能性を『ひらく』

守るだけで終わらない。挑戦できる沖縄へ。

守り、つなぐ。
その先で、沖縄の未来を
ひらいていく。



AI・先端技術



OIST・研究



観光・文化



食・地域産業



AIも、OISTも、
観光も、文化も、
沖縄には未来を
つくる種がある。

離島の挑戦



それを仕事や挑戦に
つなげ、若い世代の
チャンスを広げたい。



沖縄の魅力を、産業と希望に変える。

4/6

第16話

まもる・つなぐ・ひらくが、未来を動かす

安心の上に、挑戦できる毎日をつくる。

足元の暮らしが
安定する。その上で、
夢に挑戦できる。
そんな沖縄をつくりたい。

まもる

暮らし・命・健康を守る。



暮らしを支える



命と健康を守る



災害に強い備え

つなぐ

県民の声を県政へつなぐ。



対話で聴く



声を届ける



島々をつなぐ

ひらく

可能性を仕事と希望に変える。



未来を担う人材を育てる



文化と観光の力を活かす



産業を育て、挑戦を応援する

県民の安心と
ワクワク、
その両方を
前に進めたい。

安心の上に、ワクワクする未来を。

5/6

第16話

自分の人生を、沖縄のために

県民の声を胸に、沖縄をもっと前へ。

2月に副市長を
退任してから、この8月まで、
41市町村を自分の足で回り、
たくさんの県民の声を聞き、
応援してもらってきました。

その一つひとつの声が、
私の背中を
押してくれました。

その力を胸に、
自分の人生を
沖縄のために
使いたい。

暮らしを守る。
声をつなぐ。
未来をひらく。
沖縄を、前に！

その思いで、
最後まで
やり抜こう！

決意は、沖縄の未来のために。

6/6

最後に 沖縄を、前に!

沖縄全土を巡り、
たくさんの人に会って、
今の沖縄の課題と
可能性が見えてきました。

その声をもとに、
実行する**120**の
政策にまとめたんだね!

県民の声から見てきた課題と未来への答えを、**120の政策**にまとめました。

01



暮らしをまもる、
明日に希望が持てる
社会の実現(9)

02



沖縄独自の魅力を生かした
多様な産業の発展と“人”が
輝く経済の実現(21)

03



それぞれの地域、
それぞれの島が輝く
地域振興(11)

04



県民にも観光客にも
優しく使いやすい
インフラ整備(13)

05



日本一子育てに
やさしい
島づくり(17)

06



これからの沖縄の未来を
担う人材育成(10)

07



沖縄健康長寿復興
プロジェクトの推進(11)

08



県民の安心・安全
を守る(11)

09



二度と沖縄を戦場にしない
平和な沖縄の維持と
基地負担の軽減(9)

10



沖縄を
ひとつにつなぐ
実行力の最大化(8)



120の政策は
HPにも掲載しています



古謝げんたの
YouTubeでも
ご覧いただけます



詳しくは、
HPとYouTubeで
チェックして
ください!

ぜひご覧いただき、
沖縄の未来と一緒に考えてください。

